

## 技術ノート KGTN 2011090101

### 現象

問題の切り分け等に役立つツールは？

### 説明

弊社サポートチームでは、主に以下のツールを使用しております。

- 1) **Debugging Tools for Windows**  
ドライバ、アプリケーション、サービスのデバッグ等に用いるツールです。GG 環境では、主にメモリダンプの解析、ハングアップしたアプリケーションの調査、異常終了するアプリケーションの調査等で利用します。
- 2) **Process Explorer**  
実行中のプログラム（プロセス）の状態の調査等に用いるツールです。GG 環境では、主にプロセスの階層構造の確認やプロセス内部の環境情報の調査等で利用します。
- 3) **Process Monitor**  
プロセスが行った処理（ファイル システム、レジストリ、プロセスおよびスレッドの活動）をリアルタイムで表示するツールです。GG 環境では、主にアプリケーションの動作が遅い時等に、アクセスしているリソースの確認等で利用します。
- 4) **Process Walker Express**  
Process Explorer とは異なる切り口で、プロセスの階層構造やプロセスの詳細情報（ハンドル、ロードしている DLL など）の調査等で利用します。
- 5) **Winspector Spy**  
ウィンドウのアトリビュートや使用しているコントロールの調査等で利用します。
- 6) **RAMMap, VMMap**  
メモリの使用状況の調査等で利用します。
- 7) **DebugView**  
デバッグ出力の監視等で利用します。
- 8) **LiveKd**  
このツールを介して **Debugging Tools for Windows** を使うと、(NotMyFault.exe が起こすような) 人為的な BSOD を起こすことなくカーネルメモリダンプを採取できることがあります。
- 9) **GGNetworkCheck**  
GG サーバと GG クライアントで動作させ、ネットワーク障害（切断や遅延）の調査等で利用します。また、共有ディスクの問題（帯域飽和や過度な CPU 負荷）の検出等でも役立つことがあります。